

科目名	保健			学年・必修	2年	必修	使用教科書	現代高等保健体育	
				単位数	1		使用副教材	なし	
学習目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。								
学習方法	基本的には講義形式で行うがグループワークや調べ学習等テーマによって学習形態は適宜変更する。 ・授業中は他と協同し、積極的に対話する授業態度が求められる。 ・配布したプリントはノートに貼付すること。 ・持ち物は教科書、ノート、筆記用具とする。 ※ 忘れ物があった場合、できる限りは早めに伝えること。遅い場合は対応できません。								
学習評価	学習評価				評価方法				
	評価の観点		科目の評価の観点の該当		評価方法		割合 (%)		
	a	関心・意欲・態度	現代社会と健康について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。		1	提出物	ノート及びプリントの記入や課題への取り組み状況を総合的に評価する。	20	
	b	思考・判断	現代社会と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。		2	授業の様子	授業やグループ活動への参加態度、積極的な発言等を観察により評価する。発表、質疑応答も含む。	20	
c	知識・理解	現代社会と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。		3	期末考査	年2回の期末考査を実施し評価する。	60		
単元名との関連性	該当する単元 (教科)		関連する教科・科目		教科横断的な視点や関連する学習活動の例 (継続授業を行う場合はその内容)				
	健康を支える環境づくり (エ) 様々な保健活動や社会的対策		公共		健康の観点から世界と日本を比較して捉えることで、日本の保健活動や社会的対策と世界の違いの理解をより深めることができる。				
学期	月	単元名 (教材)		配当時間	学習の目標・ねらい		学習評価	学習内容と学習のポイント	身に付けられる Okushirety 5.0
前期	4	オリエンテーション		1	オリエンテーションにおいて、学習内容や評価方法を理解することを通して、見直しを持って保健の授業に取り組めるようになる。		◎	【学習内容】 ① 学習内容と評価方法 ② 人生を振り返る 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	学びに向かう姿勢
	4 / 5	生涯を通じる健康 (ア) 生涯の各段階における健康		7	生涯を通じる健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。		◎	【学習内容】 ① ライフステージと健康 ② 思春期と健康 ③ 性意識と性行動の選択 ④ 妊娠・出産と健康 ⑤ 避妊法と人工妊娠中絶 ⑥ 結婚生活と健康 ⑦ 中高年期と健康 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	メタ認知
	6 / 7	生涯を通じる健康 (イ) 労働と健康		4	働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことを理解できる。		◎	【学習内容】 ① 働くことと健康 ② 労働災害と健康 ③ 健康的な職業生活 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	当事者意識
	8 / 9	健康を支える環境づくり (ア) 環境と健康		5	健康を支える環境づくりに関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができる。		◎	【学習内容】 ① 大気汚染と健康 ② 水質汚濁、土壌汚染と健康 ③ 環境と健康にかかわる対策 ④ こみの処理と上下水道の整備 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	当事者意識
後期	10	健康を支える環境づくり (イ) 食品と健康		5	健康を支える環境づくりに関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができる。		◎	【学習内容】 ① 食品の安全性 ② 食品衛生にかかわる活動 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	分析・判断力
	11 / 12	健康を支える環境づくり (ウ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関		5	健康を支える環境づくりに関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができる。		◎	【学習内容】 ① 保健サービスとその活用 ② 医療サービスとその活用 ③ 医薬品の制度とその活用 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	当事者意識
	1 / 2	健康を支える環境づくり (エ) 様々な保健活動や社会的対策		3	我が国や世界では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて理解できる。		◎	【学習内容】 ① さまざまな保健活動や社会的対策 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	分析・判断力
	2 / 3	健康を支える環境づくり (オ) 健康に関する環境づくりと社会参加		5	自他の健康を保持増進するには、ヘルスポモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりが重要であることについて理解できる。		◎	【学習内容】 ① 健康に関する環境づくりと社会参加 【学習のポイント】 自分の意見と仲間の意見を大切にしてください。	思考・判断・表現力